

グリーンスローモビリティの実証運行の実施について

1. 概要

区は令和6年5月にSDGs未来都市の選定を受け、地域公共交通の領域においても環境に配慮した新たな取り組みが求められている。

グリーンスローモビリティは、速度20km未満で走行する電動自動車であり、脱炭素化の取り組みに資するとともに、「ゆっくりと」走行する特性から、都市部では観光や地域活性化の目的での導入が広がっている。

区では、区内の歴史や水辺などの地域固有の資源や特性を活かし、また、観光資源の地域を繋いで走行することによる、まちの賑わい創出や活性化、エリアブランディングの向上を目的として、グリーンスローモビリティを活用した地域交通の実証運行を実施する。

2. 実施内容

別紙のとおり。

3. 周知方法

広報しながら、SNS等で広く周知するほか、近隣エリアの町会長会議や商店街、学校、各地域団体等に個別にご説明、ご案内を行う。

項目	内容
運行形態	定時定路線
運行経路	京急本線北品川駅前付近～旧東海道～天王洲アイランド
運行期間	令和6年10月上旬～11月24日（日） ※予定
運行日・運行時間	火曜・木曜・土曜・日曜の10時～16時
運行主体	品川区
運行事業者	京浜急行電鉄株式会社
停留所数	6箇所（日曜日ルートは5箇所）
運賃	無料
運行間隔	40分～1時間（1周は40分程度）
運行距離	6.5km（日曜日ルートは6.3km）
車両	株式会社シンクトゥギャザー eCOM-8 ² 1台（乗員2名、乗客8名） 
	※11月16日からはYAMAHA AR-07（乗員2名、乗客5名）を使用

<運行ルートについて>



○火・木・土曜日ルート

1周40分程度の基本ルート。歴史と水辺の観光拠点をつなぐことで、面的な賑わいの創出が期待できる。観光客などの利用を想定するが、沿線など地域住民の短距離輸送も兼ねて運行する。

低速で運行するため、交通量の多い道路については、一般の交通を妨げることのないよう、一般車が追い抜くポイントを確保するとともに、低速車運行についての看板を設置する。



○日曜日ルート

日曜の運行ルート。基本的な方向性は基本ルートと同様。

旧東海道では、日曜・祝日に車両通行規制時間帯が設定されていることから、往路についても八ツ山通りを経由する。